

2019 病理学 本試験 再現問題

2020.1.17 実施

・原先生範囲

1. 下記表内の空欄を埋めなさい。疾患名は和名でも英名でも略語でも可です。

遺伝性疾患	責任遺伝子
色素性乾皮症 Xeroderma pigmentosa (XP)	
	APC
	p53
遺伝性網膜芽腫 Hereditary retinoblastoma	
遺伝性乳がん・卵巣がん Heredity breast and ovarian cancer (HBOC)	

2. 下記表内の空欄を埋めなさい。疾患名、病原体名は和名でも英名でも略語でも可です。

感染症関連腫瘍性疾患	責任病原体
	HTLV-1 Human adult T cell leukemia virus-1
	HPV16、18 Human papillomavirus
Burkitt lymphoma	
ウイルス性肝癌	
胃癌 Gastric cancer MALT lymphoma	

3. 以下の腫瘍マーカーで測定できる腫瘍を挙げなさい。

- ①AFP
- ②PSA
- ③CEA
- ④CA125
- ⑤proGRP

4. 下記腫瘍について医学英語を記入しなさい。(再現問題作成者注：正直どれが問題にあったか覚えてないです…)

- a 乳頭腫 ()
- b 腺腫 ()
- c 扁平上皮癌 ()
- d 腺癌 ()
- e 高分化腺癌 ()
- f 未分化癌 ()
- g 多発性骨髄腫 ()
- h 線維腫 ()
- i 脂肪腫 ()
- j 血管腫 ()
- k 平滑筋腫 ()
- l 軟骨肉腫 ()
- m 骨肉腫 ()
- n 平滑筋肉腫 ()
- o 横紋筋肉腫 ()

5. Bowen 病と Paget 病について、以下の語を用いて説明せよ。

扁平上皮癌 腺癌 基底膜

・富田先生範囲

(①)-Carcinoma sequence in colorectal cancers

MORPHOLOGIC

MOLECULAR

APPEARANCE

CHANGE

Normal epithelium

↓ ←Loss or mutation of (②) locus on chromosome 5q

Hyperproliferative epithelium

↓ ←Loss of DNA methylation

Early adenoma

↓ ←Mutation of (③) gene on chromosome 12q

Intermediate adenoma

↓ ←Loss of tumor suppressor on chromosome 18q

Late adenoma

↓ ←Loss of (④) gene on chromosome 17p

Carcinoma

1. 上の①～④に当てはまる語句を全て英語（アルファベット）で答えなさい。

①

②

③

④

2. 上で説明している多段階発癌説と対になる考え方を（ ⑤ ）がんといい。
当てはまる語句を答えなさい。

・波多野先生範囲

(再現度が高くないです。すみません…)

1. 細胞診と組織診の違いを3つ答えよ。

1

2

3

2. 術中迅速診断が禁忌である組織を2つ答えよ。

1

2

3. がん診断でのTNM分類のT、N、M都は何かを答えよ。

T

N

M

・竹内先生範囲

1. 次の文章のうち正しいものを下記の組み合わせから選べ。

A：炎症・免疫反応は生体防御のメカニズムの1つである。

B：過剰な免疫反応は機能障害を引き起こすこともある。

C：結核菌は滲出性炎症反応を起こさず、もっぱら慢性肉芽腫性炎症反応をもたらす。

D：炎症は臓器ごとに引き起こされる。

E：抗原抗体複合体には通常補体は含まれない。

①AとB ②BとC ③CとD ④DとE ⑤AとE

2. 次の文章のうち正しいものを下記のうちから1つ選べ。

A：感染の時期に関わらずウイルス感染細胞は免疫学的に非自己とみなされ排除の対象となる。

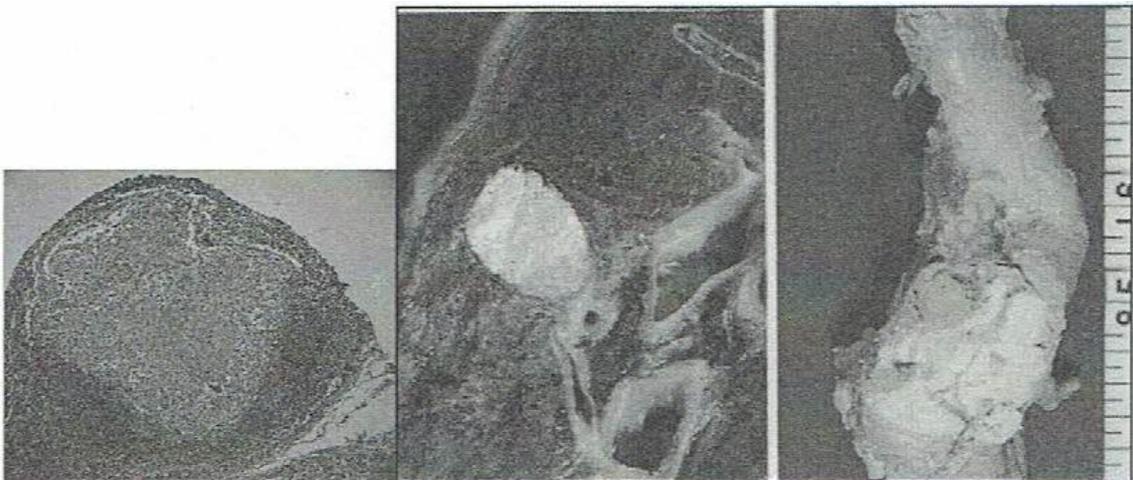
B：自然免疫の主体をなすのはB細胞である。

C：自然免疫は獲得免疫に影響を及ぼさない。

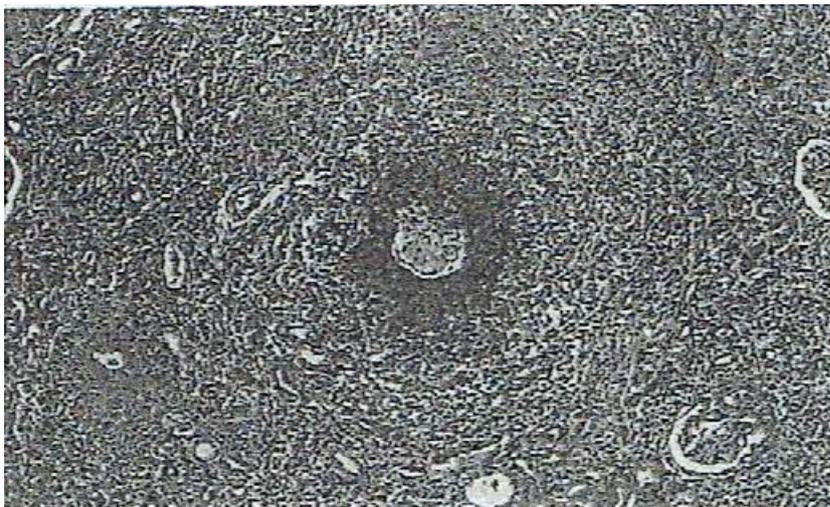
D：ヒトの場合、ほとんどの効率的な抗体産生にT細胞は必要である。

E：ウマ抗ヘビ毒はヒトでは中和抗体として働かない。

3. 結核病変に関して、下の肉眼写真、組織図の肉芽腫の中心部でみられる壊死を病理組織学的に何というか。



4. 自己免疫疾患の病理組織図を以下に示す



臓器名は何か

この壊死を何というか

その壊死、滲出性炎症は何によって引き起こされるか

考えられる疾患名は何か

5. 左下図は腎臓切片を蛍光色素標識抗ヒト IgG 抗体、右下図は蛍光色素標識抗ヒト補体抗体で免疫組織染色を行い、蛍光顕微鏡で撮影したものである。Coombs 分類、自己抗体、抗原抗体複合体に触れながら、左右の違いについて説明せよ。



・宮崎先生範囲

(これも再現度が高くないです。すみません…)

1. 以下のA 群に最も関係のある語句をB 群とC 群から1 つずつ選び、解答欄に記号で記せ。

A 群 1 : Wilson病 2 : ゴーシェ病 3 : ポルフィリン症 4 : Lesch-Nyhan症候群
5 : 糖尿病 6 : von Gierke 病

B 群 1 : 糖原病 2 : 自傷行為 3 : Kayser-Fleischer角膜輪 4 : Kimmelstiel Wilson
病 5 : ポートワイン尿 6 : 肝脾腫

C 群 1 : C 型慢性肝炎合併 2 : レジスチン分泌増加 3 : HGPRT 変異
4 : 肝硬変 5 : グリコセレブロンダーゼ欠損 6 : G6PD

A群	B群	C群
1		
2		
3		
4		
5		
6		

2. Kimmelstiel Wilson 病でみられないのは以下のどれか。

A : 神経障害 B : 網膜症 C : 糸球体硬化 D : 尿蛋白 E : 低血糖

3. 正しい組み合わせはどれか。

A : メタボリックシンドロームは肥満、高脂血症、糖尿病、高血圧が互いに増悪因子として働く。

B : メタボリックシンドロームにより心筋梗塞のリスクは劇的に上がる。

C : アディポネクチンは悪玉のアディポカインである。

D : レジスチンはインスリンの作用を増強する。

E : 高脂血症ではHDLが増える。

①AとB ②AとCとE ③BとE ④CとDとE ⑤AとE

4. 単因子遺伝病、多因子病、非遺伝病の関係について図示しながら説明せよ。また、ポリジーン疾患は上記のどこに含まれるか答えよ。

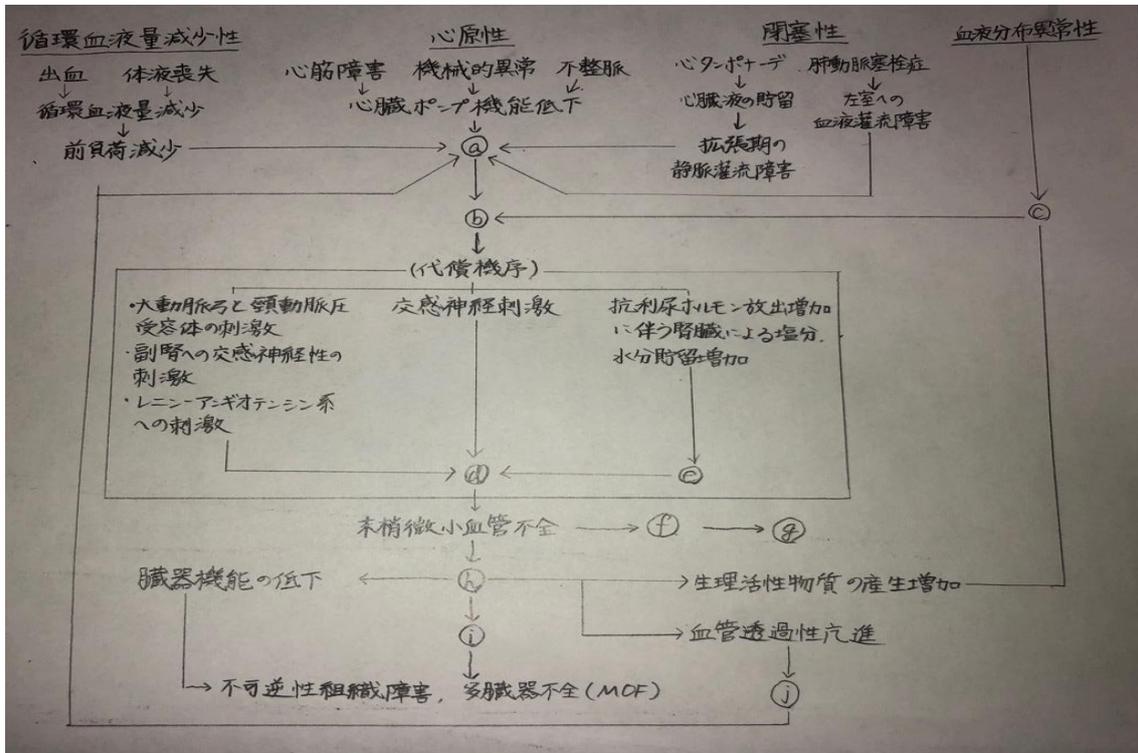
・杉江先生範囲

1. 心尖部で拡張期ランブル音を聞いた。どのような疾患を考えるか。

2. DIC について説明せよ。

3. ショックの機序に関する下の図の空所に当てはまるものを語句から選び、記号で答えよ。

- 語句：1. 循環血液量増加 2. 心拍出量減少 3. 血圧低下
 4. 末梢血管抵抗低下 5. 末梢血管抵抗増加 6. 血管内凝固亢進
 7. DIC 8. 組織細胞の虚血 9. 代謝性アシドーシス
 10. 体液量の喪失



4. Fallot 四徴を挙げ、それらがどのような順序で起こるかを説明せよ。

(個人的分析)

原先生の問題は、ほとんどが過去問と同じ内容です。「今年こそは問題を難しくする決心をした」とおっしゃっていましたが、難易度は変わっていません。

富田先生の問題は、過去問と同じです。

波多野先生の問題は、今までにない問題でした。ただ、「難しくしたくない」という理由から、大体どんな問題を出すかを言ってください。

竹内先生の問題は、過去問と同じです。

宮崎先生の問題は、最初の記号問題は毎年出ていますが、内容は毎年少しずつ変わっています。他の問題は、ほとんどが過去問と同じ内容です。

杉江先生の問題は、ちょっとずつ変わるので、病理のなかでは1番勉強が必要かもしれませんが…

合否の貼り出しがなかったため、追試者の人数は不明です。そもそも追試があったかもわかりません。